

花水木だより

第 79 号 平成 30 年 2 月
千種区鯉城会会報
発行／花水木鯉城会



〈 花水木鯉城会の輪を広げよう 〉



目 次



表 紙	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
目 次	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
巻頭言	鯉城学園 花水木鯉城会担当 楳木 茂賀	3
花水木鯉城会新年懇親会	開催	4
平成 29 年度第 2 回地域長会議	開催	5
32 期生対象	第 2 回地域ミーティング	6
運営委員会	だより	7
社会奉仕	だより	
	ボランティア活動実績／1 月～3 月の活動予定	8
	第 6 回鯉城・堀川クリーンキャンペーン（清掃大作戦）	9
	デイサービスボランティア活動の皆様へ	10
第 16 回鯉城会	グラウンドゴルフ交歓会 観戦記	10
行事報告	第 14 回趣味の作品展開催	
	趣味の作品展の開催にあたって/裏方さん大活躍	11
	作品展写真集	12～15
	作品展出品目録	16～17
行事委員会	だより 長野県駒ヶ根市 紅葉とリンゴ狩りバスツアー	18
	「鯉城 16 区フェスティバル」が盛大に開催されました！	19
鯉城会	ニュース／掲示板	20
会員投稿		
	或る日のご出来ごと 村上 栄子	21
	俳句・短歌	22
表紙の言葉	／お知らせ／編集後記	23
今後の行事	予定 平成 30 年度行事・活動計画	24

巻頭言

今でも、今池より向こうは市外

鯨城学園 花水木鯨城会担当 楳木 茂賀



鯨城学園 花水木鯨城会担当と言っても実際に鯨城会会員として活動しているわけではないので「花水木鯨城会」については毎年の地域ミーティングで聞く話くらいしか分かりません。従って『学園からみた花水木鯨城会は・・・』などと「巻頭言」をしたための事は私には出来ませんので予め告白しておきます。

仕方がないので「花水木〇〇〇」と「千種区」との私の縁を記します。どうぞお許してください。

「花水木〇〇〇」との出会い

60歳で定年退職して振甫町にある千種生涯学習センターに1年間だけですが勤めました。仕事は体育館や研修室の貸し出しやセンター祭りのお手伝い等諸々の雑用でしたが部屋を借りるグループの名前にやたらと「花水木〇〇クラブ」「花水木〇〇会」というのが多くて「いったいこの花水木とは何ぞや？」とっていました。退職2年目に高年大学に移り千種・名東区の鯨城会の担当となって全ての「？」は氷解しました。みんな千種鯨城のOB・OGだったのです。

「千種区」との縁

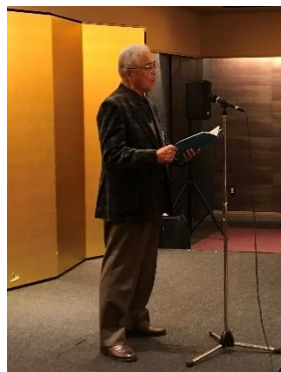
18歳で九州から名古屋に出てきて最初の下宿は大学教養部に隣接した昭和区の福原町でしたが、それから後は千種区を転々としました。城木町の下宿（おばさんがいい人だった）、新池町の安アパート（蛇が暖を取りにきた）、千種区役所の上の公団住宅（管理連絡員として）。その後は一社近辺をウロウロして現在に至っています。大学生の頃、红灯の巷は今池が西の果て。今でも東山線沿線今池より西は私にとっては市外で遠い処に感じます。

最後に・・・千種区の花はアジサイ、木はハナミズキと今では私も知っています。名古屋市の花はユリ、木はクスノキ。愛知県の花はカキツバタ、木はハナノキ。日本国の花はサクラとキク。さて日本国の木は何でしょうか？

花水木鯨城会新年懇親会 開催

平成 30 年の花水木鯨城会新年懇親会が 1 月 12 日(金)に会員 85 名の出席により木曾路瓦町店にて開催されました。

片山会長から、今年も明るく元気に…をモットーに活動を進めましょう～との挨拶がありました。続いて、脇所社会奉仕委員長の朗々たる詩吟 石川丈山作「富士山」に続き 20 期生の瀬川一彌さんの乾杯で会は盛大に開始されました。



好例の太極拳同好会の皆さんによる日頃の鍛錬の賜物である演武が披露されました。



今年も各地域会がアトラクションを行うことになり事前の準備に怠りなかった地域会がある一方で、急遽打合せをする地域会もありましたが、会場一杯の歓声と拍手で沸き上がりました。

お年玉抽選会、30 期生による鯨城学園学生歌、参加者全員による「ふるさと」合唱の後大塚副会長の手締めで閉会しました。

参加いただきました会員の皆様、開催の準備と当日の会の運営にご尽力いただいた運営委員の皆様お疲れさまでした。



(広報委員会記)

平成 29 年度第 2 回地域長会議開催

花水木鯨城会会長 片山 敦久

平成 30 年 1 月 23 日（火）午後、今池ガスビル 8 階「ガス燈」において地域長会議が 7 地域会の地域長と幹事、花水木鯨城会役員 21 名の出席のもと開催されました。

会長の挨拶、出席者の紹介、その後議題へと入りました。初めに各地域長さんから活動状況の報告があり、各地域会とも行事や会合を積極的に開催し地域会活動に取り組んでいる様子をうかがうことができました。多数の地域会が行事参加者の固定化を課題としていましたが、行事や会合の回数を増やし顔を合わせることで参加率を 5%10%と向上させている地域会もありました。



次に協所社会奉仕委員長より、30 年度デイサービス・清掃活動・千種児童館・コーヒーサロンの活動計画報告と公園清掃当番表・ボランティア協力お願いと議事進行しました。

また白木会計委員長より、年会費等の振込手数料について実績報告後、経費節減の為振込手数料振込者負担のお願いがありました。7 地域長・幹事・役員の賛成をいただき、総会に提案することが決定いたしました。

最後に、会長より花水木鯨城会会則と細則の改訂について提案説明があり、文言等の修正等はありませんでしたが、総会に提案することが決定いたしました。

バスツアーの開催曜日の要望等もあり、後日時検討へ持ち越しもありましたが予定通り 14 時 30 分終了となりました。地域長会議にご出席いただきました多数の皆様ありがとうございました。

29 年度地域長会議は今回が最後となりますが、今後とも地域会活動にご理解とご協力宜しくお願い申し上げます。



32 期生対象 第 2 回地域ミーティング

11 月 29 日(水)、鯨城学園 5 階ホールにて、32 期生千種区在住者 62 名を対象に、本年度 2 回目の地域ミーティングが開催されました。今回は、花水木鯨城会の現在 12 の同好会代表者が出席して、それぞれの同好会の活動内容を紹介し、さらに来年から将棋同好会も始まる旨報告がありました。

最初に、花水木鯨城会の片山会長から、地域ミーティングを行うに際して、鯨城会、社会福祉協議会及び千種の仲間との相互のコミュニケーションをより高めることが大切ですが、今回は、特に今後地域で活躍される仲間、同好会を通して花水木鯨城会をより知っていただきたいとの狙いがある旨挨拶がありました。

続いて、花水木鯨城会と学園の窓口をされている楳木(ならき)学務主任、千種区社会福祉協議会の加納地域福祉推進スタッフにも挨拶をいただき、同好会代表者の活動紹介に移りました。



各同好会代表者からは、現在の入会者や活動の状況、活動場所、活動における楽しみや活動による健康・生活上の効果、さらに入会方法や費用まで詳細に説明がありました。

32 期生にとって、個々の説明により、地域での同好会活動をより具体的に知ることができたのではないかと思います。また、同好会の活動の中で、仲間の交流を大切にしていることや、健康の維持や

老化防止についての効果や経験談を聞かせていただくなど、同好会に入会する上で大変参考になったものと思います。

今回の聞き手は、今後の花水木鯨城会を託していく 32 期生です。まだ卒業は 1 年後ではありますが、次回 6 月の第 3 回地域ミーティングをはじめ、いろいろな機会を通して私達の活動の紹介を行い、一人でも多くの皆さんの花水木鯨城会及び同好会加入を実現させていきたいものです。



運営委員会だより

■10 月度運営委員会 (10/3)

<報 告>

会 長 鯉城学園の運営は平成 30 年 4 月から 5 年間、社会福祉協議会にて決定
社会奉仕活動協力の強化、音楽専攻クラスを増設（定員は従来通り）
鯉城ニュース 33 号発行（12 月 1 日）
鶴舞公園清掃 29 名参加（10 月 7 日）
「16 区フェスティバル」実行委員と代議員合同会議（10 月 2 日）

<依 頼>

行 事 第 14 回趣味の作品展 芸文地下スペース X（10 月 24 日～29 日）
バス旅行：紅葉とリンゴ狩りバスツアー（11 月 10 日）参加者募集
総 務 32 期生第 2 回地域ミーティング（11 月 29 日）
広 報 花水木だより 78 号発行に向け原稿依頼

■11 月度運営委員会 (11/7)

<報 告>

会 長 平成 29 年度第 2 回地域長会議（1 月 23 日） 今池ガスビル 8 F
平成 30 年度について年間予定日時を社会福祉協議会に連絡
行 事 バス旅行（11 月 10 日）の参加者 38 名
16 区フェスティバル（12 月 13 日）は東スポーツセンターに決定
総 務 32 期生第 2 回地域ミーティング（11 月 29 日）
31 期生入会勧誘スケジュール
平成 30 年新年懇親会準備（1 月 12 日）
広 報 広報サミットに 2 名出席（学園にて 10 月 16 日）

<依 頼>

社会奉仕 ウイメンズマラソンボランティア募集（11/22 まで）
行 事 新春講演会（1 月 11 日）出席お願い「名古屋駅前周辺街づくり構想」

■12 月度運営委員会 (12/5)

<報 告>

会 長 鯉城学園公開講座（11 月 27 日） 参加者 435 名
32 期生第 2 回地域ミーティング（11 月 29 日）出席者 41 名
社会奉仕 ボランティア活動募集 2 件（街頭募金・心の絆創膏）
行 事 平成 30 年度は社会見学を止め、バス旅行を年 2 回実施に決定

<依 頼>

行 事 第 15 回趣味の作品展会場決定（30 年 10 月 23 日～28 日）
広 報 花水木だより 79 号（2 月 6 日発行）印刷・封入の協力依頼
会 計 花水木鯉城会への会費納入は振込料を自己負担でお願い

社会奉仕だより

社会奉仕委員会

多くの皆様のご支援有難うございました。

引き続き変わらぬご支援をお願い申し上げます。

**ボランティア
募集中**



ボランティア活動実績【10月～12月】

項 目		4月～9月	10月	11月	12月	10月～12月 合 計
デイサービスの支援		311	50	54	48	152
コーヒーサロンの運営		126	18	17	19	54
茶屋ヶ坂第3公園清掃		70	11	17	11	39
鹿の子公園清掃		44	7	18	12	37
児 童 館 支 援	アルバムカフェ	3				
	子供の日企画	10				
	オセロ大会	1				
	七夕飾り	8				
	こどものまち	7				
	おもちゃづくり		5			5
	ハロウィン		7			7
	冬の工作				6	6
名古屋市一斉クリーンキャンペーン		31				
こころの絆創膏		7				
図書館ボランティア		20	3	4	1	8
千種区民まつり			11			11
堀川クリーンキャンペーン				14		14
サンタ&となかいボランティア				3	31	34

(延人数)

平成30年1月～3月のボランティア活動予定

デイサービス 介護活動	環境美化・清掃	千種児童館支援 社会福祉協議会	そ の 他
<u>デイサービス支援</u> 1月～3月の 月曜日から金曜日 (千種社会福祉協議会)	<u>茶屋ヶ坂第3公園</u> 1月～3月の 第1日曜日	<u>おもちゃづくり</u> 2月17日(土)	<u>福祉街頭募金活動</u> 2月24日(土)
<u>コーヒーサロン運営</u> 1月～3月 2回/月 (千種社会福祉協議会)	<u>鹿の子公園</u> 1月～3月の 第3日曜日	<u>昔あそび</u> 1月15日(月) 大和小学校	<u>ウイメンズマラソン支援</u> 3月11日(日)
			<u>こころの絆創膏</u> 3月5日(月)
			<u>図書館ボランティア活動</u> 1月～3月

第6回鯉城・堀川クリーンキャンペーン（清掃大作戦）

社会奉仕委員長 脇所 耐

鯉城学園、鯉城会、学生会、「鯉城・堀川と生活を考える会」が一丸となって、毎年恒例の「堀川クリーンキャンペーン（清掃大作戦）」が11月4日（土）に開催されました。

このところ清掃キャンペーンは降雨のため中止せざるを得なくなり、今回の清掃も特にお天気を心配しましたが、北風が吹き、やや肌寒い天候でも晴天に恵まれ、やれやれとした心境でした。

午前9時50分、錦橋西岸の「みのりの広場」に今回ご参加していただいた14名が集合。他に「堀川と生活を考える会」21期の15名、学生会48名の参加のもと、景雲橋から松重橋が清掃地域となり、私達は昨年同様、岩井橋から松重橋が担当地域となりました。

清掃開始前に稲垣第3拠点リーダーから注意事項があり、併せて今回の清掃の目的2点の説明がありました。それは…

① 堀川へのゴミの飛散防止及び②市民へのPR活動でした。



説明後、鯉城会のみ写真撮影と全員参加者での写真撮影を済ませ、それぞれ担当地域に移動しました。途中、メーテレから清掃の所を撮影したい旨のハプニングがあり、撮影に協力しました。

今年回収したゴミ袋は、可燃ゴミ3袋、不燃ゴミ1袋と、昨年よりかなり少ない回収数でした。

今回もタバコの吸い殻が圧倒的に多く、後は飲料の空き缶も数多くあり、また、回収物件の中には、スーツケースがあったことに驚きました。

午前11時20分に終了し、有志のみで今池で昼食を摂り、しばし談笑し解散しました。

最後に参加の皆さん、当日は本当にお疲れ様でした。

ご協力頂き有難うございました。



デイサービスボランティア活動の皆様へ

社会奉仕委員長 脇所 耐

いつもデイサービスボランティア活動にご協力をいただき誠に有難うございます。この活動に対しては、ご承知の通り 3 ヶ月に 1 回皆様からの活動日を募り「3 ヶ月日程表」を作成の上、ご提示させていただいております。

しかし、時々その日にご参加いただいていない事もございます。多分、参加日を忘れてしまった為ではないかと推察しておりますが、2 人体制日には 1 人で活動しなければならなくなり、ご迷惑をかける事となります。是非、ご確認の上ご参加いただきますよう宜しくお願い致します。

なお、ご都合によりどうしてもご参加出来ない場合は、必ず脇所または後藤の方へご連絡下さいますよう重ねてお願い致します。出来ますれば前日までにご連絡下されば幸いに存じます。

* 社会奉仕委員連絡先

29 期	脇所 耐	☎	722-6144	携帯	090-6582-1581
29 期	後藤 基之	☎	741-0010	携帯	090-9193-3795

第 16 回鯉城会グラウンドゴルフ交歓会 観戦記

27 期 片山 敦久

秋晴れの 10 月 31 日(火)庄内緑地公園陸上競技場において「第 16 回鯉城会グラウンドゴルフ交歓会」が 260 名参加のもと開催されました。



花水木鯉城会からもグラウンドゴルフ同好会代表の 25 期木下幸紀さんを中心に 20 名が参加。

10 時鯉城会会長・交歓会会長の河合氏の始球式で競技スタート。競技は ABCD の 4 つのゾーンに分かれ個人戦ストロークマッチ、最小打数を争いました。

優勝を目指し白熱したプレーの中、ホールインワンが出るとチーム全体で祝福の歓声、区は違え

ども鯉城の仲間として、爽やかな秋空の下おしゃべりを楽しみながらプレーし 12 時終了。

花水木鯉城会は B ゾーンで入賞 1 名、ホールインワン賞 3 名、お楽しみ賞 1 名の成果でした。

その後全員で太閤本店にて打ち上げ、来年の出場と優勝を誓って 14 時 30 分無事解散。

お疲れ様でした。



行事報告

第 14 回 趣味の作品展開催

行事委員会



台風 21 号は、史上 3 番目の遅さで日本列島に上陸しました。その 10 月 23 日に 14 回目になる「趣味の作品展」の搬入が行われました。嵐の中を持って来てもらう心配は、未明に当地をかすめ遠州に上陸した為、杞憂に終わりました。

午後に青空を取り戻した、愛知芸術文化センターには大きな作品を携え、予定時間には、ほぼ作品が揃いました。出展者 56 名、出展作品 78 点と昨年を若干下回るものの、力作が会場内に揃い、現実に作品展が有るとの実感を目の当たりにしました。

実直な警備員の指示や注文には、手こずる場面も有りましたが、机を出し、脚立から吊具の位置やライトをずらし、作品が壁や机に置かれ、レイアウトは整っていきました。24 日から 29 日の開催 6 日間に昨年を上回る 601 人の来場者がありました。

この会場内で同窓会さながらの旧友との再会の光景に微笑ましく、この展示会の意義の一端を感じ取れたと思います。絵画、写真、陶芸、書、手芸等この出展の為に一年間作品に取り組みまして、心より御礼を申し上げます。特別に出展していただきました、千種区社会福祉協議会の皆様には、重ねてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

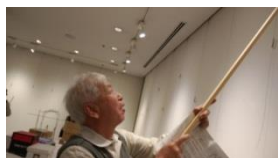
今年の第 15 回目の作品展は、10 月 23 日～28 日愛知芸術文化センター・アートスペースH(会場が変わり、12 階になります)で行われます。ご参加をお願い致します。

台風 22 号が最終日 29 日の午前中に愛知県上空を通過。夕方の撤収時には、静かな空となり無事終えることができました。ご報告とさせていただきます。

広報委員 取材の裏話 ～裏方さん(行事委員)大活躍～

作品を製作するには、長い日時を要します。

開催日の早期の周知は当然の事ながら、行事委員さんの事細かな手配等



には感謝を致します。各作品は、作者の情熱に溢れ、見る方々に感動を与えます。当日の作品の展示のための種々のご手配、ご準備等には本当に頭が下がる思いです。

全てが順調に運んで当たり前の行事ですが、作品展示の前準備で一生懸命に取り組む様子、ヘルメットで脚立に上り作業を、レイアウトの打ち合わせを、そして、時々笑顔を通して、

多くの方々の情熱のこもった準備をされている姿も印象に残ります。役員、運営委員、各地域の方々、出展者のご協力があってこそ、各区から足を運んで鑑賞いただく方々に、感銘を与えるものであると、我が花水木鯉城会の情熱・団結を感じるものです。無事終了で本当にご苦労様でした。



趣味の作品展写真集

【 絵画等の部 】



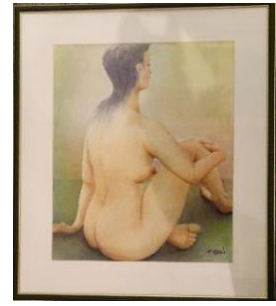
柿
小坂井康夫



戊戌
松井淳子



双子
松井淳子



裸婦
鵜飼 孝



カマキリ
齋木せつ子



花咲く尾瀬
山田則生



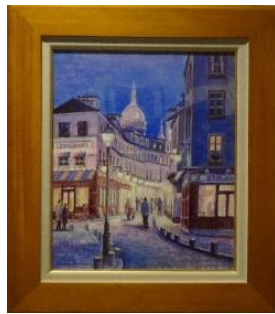
秋色風景
水野茂樹



旅愁
(コッツウオルズ)
中西明美



瑞巖寺
山田雄一



夕暮れのモンマルトル
新川光雄



ガラス瓶の花
新川光雄



アジの開き
近藤雅江



ドライフラワー
近藤雅江



花菖蒲 はなしょうぶ
田島弘康



(花)ニチニチソウ
佐藤佑子



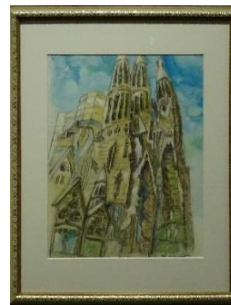
興正寺(縁日)
堀 正道



竹林
山田秋男



岐阜公園清水路
山田秋男



サクラダ・ファミリア
(スペイン)
野村義夫



夏野菜
堀 照雄



花束
田島道枝



コタンの園
田島道枝



あじさい
竹倉 護



千畳敷カール
竹倉 護



柿の木
脇所 耐



秋の七草
脇所 耐



筆文字
脇所 耐



プチ作品シリーズ
高橋満里

【 写真の部 】



古都錦秋(永観堂)
竹下秀雄



遠来の客
(アサギ・マダラ)
竹下秀雄



霜花
川村 博



おいしいよー
渡邊武通



赤目四十八滝
峯田 進



伊吹山山頂彩花シモツケソウ
佐々木壽美子



天山山脈
加藤 勇



ウィグル族
加藤 勇



秋深まる
塚原義政



おそろい
相場彰史



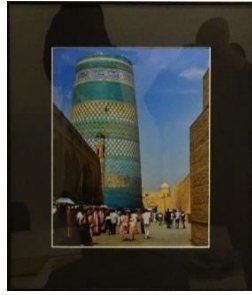
旅の思い出
渡邊孝子



水辺の共演
石原繁子



川下り
山本 一



未完の塔
久連石一彦



朽ちる
渡邊泰興



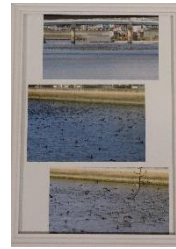
空の航跡
大島啓三



鶴舞公園音楽堂
山中豊二



ベルゲン木造家屋
片山敦久



堀川の鶉の大群
西脇弘善



矢田川鶯の群れ
西脇弘善



虹を駆ける
特別会員
吉田 誠



輝く妙齡
特別会員
吉田 誠

【 陶芸の部 】



花入れ（扁壺）
吉橋信雄



花入れ
吉橋信雄



鉢（三島手）
吉橋信雄



花器
池田寿治



ツボ
紫波正國



還元焼花瓶①
中根克弐



還元焼花瓶②
中根克弐



緑彩鼎花器
山田秋男



井
伏屋信秀



お皿
佐藤博高



花瓶①
佐藤博高



花瓶②
佐藤博高

マドンナシリーズ
伊藤陽子

コーヒーカップ



坊ちゃんとマドンナ

【 書・手芸等の部 】



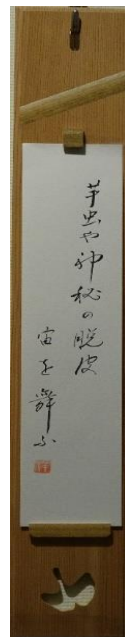
独釣寒江雪
瀬川一彌



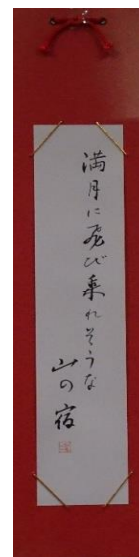
若山牧水歌
久米昌孝



秋露如珠
栗田みちよ



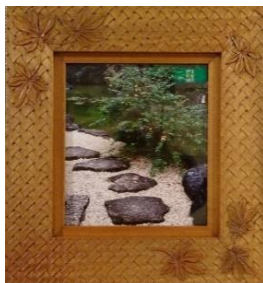
憧れ①
伊藤洋子



憧れ②
伊藤洋子



街の華やぎ
鈴木久子



額縁
岩山豊子



写真立て
岩山豊子



俳句 千種台6人衆
千種台6人衆



写真俳句集
彦坂茂光



折り紙いろいろ
山田勝祥

【 特別参加 】



虹・夢・花
千種区社会福祉協議会
なでしこ会



ケイトウの畑
千種区社会福祉協議会
千種在宅サービスセンター



花水木鯨城会 第14回 趣味の作品展出品目録

平成29年10月24日(火)～29日(日) 愛知芸術文化センターB2F アートスペースX

No.	分類	出品者	期・学科	作品	題名
1	絵画等 28点	小坂井康夫	17 福祉	日本画	柿
2		松井 淳子	18 文化A	孔版画	戊戌
3		〃	〃	〃	双子
4		鶉飼 孝	19 美術	水彩画	裸婦
5		齋木せつ子	19 園芸	水墨画	カマキリ
6		山田 則生	20 美術	水彩画	花咲く尾瀬
7		水野 茂樹	20 文化A	日本画	秋色風景
8		中西 明美	21 文化B	水彩画	旅愁(コッツウオルズ)
9		山田 雄一	22 美術	水彩画	瑞巖寺
10		新川 光雄	22 陶芸	油絵	夕暮れのモンマルトル
11		〃	〃	水彩画	ガラス瓶の花
12		近藤 雅江	24 美術	水彩画	アジの開き
13		〃	〃	〃	ドライフラワー
14		田島 弘康	25 陶芸	水墨画	花菖蒲 はなしょうぶ
15		佐藤 佑子	25 生活A	水彩画	(花)ニチニチソウ
16		堀 正道	26 文化A	水彩画	興正寺(縁日)
17		山田 秋男	26 陶芸	水彩画	竹林
18		〃	〃	〃	岐阜公園清水路
19		野村 義夫	26 文化A	水彩画	サクラダ・ファミリア(スペイン)
20		堀 照雄	28 園芸	水彩画	夏野菜
21		田島 道枝	28 環境	刺繍	花束
22		〃	〃	モザイク・タイル	コタンの園
23		竹倉 護	28 美術	絵画	あじさい
24		〃	〃	〃	千畳敷カール
25		脇所 耐	29 生活B	絵手紙	柿の木
26		〃	〃	〃	秋の七草
27		〃	〃	〃	筆文字
28		高橋 満里	30 環境	絵画	プチ作品シリーズ
29	写真 22点	竹下 秀雄	12 生活	写真	古都錦秋(永観堂)
30		〃	〃	〃	遠来の客(アサギ・マダラ)
31		川村 博	18 国際	写真	霜花
32		渡邊 武通	19 美術	写真	おいしいよー
33		峯田 進	19 文化A	写真	赤目四十八滝
34		佐々木壽美子	20 文化B	写真	伊吹山山頂彩花シモツケソウ
35		加藤 勇	21 福祉	写真	天山山脈
36		〃	〃	〃	ウイグル族
37		塚原 義政	21 生活A	写真	秋深まる
38		相場 彰史	22 文化A	写真	おそろい
39		渡邊 孝子	22 生活A	写真	旅の思い出
40		石原 繁子	22 健康	写真	水辺の共演

No.	分類	出品者	期・学科	作品	題名
41	写真 22点	山本 一	23 生活A	写真	川下り
42		久連石一彦	24 地域	写真	未完の塔
43		渡邊 泰興	25 国際	写真	朽ちる
44		大畠 啓三	26 地域	写真	空の航跡
45		山中 豊二	27 文化A	写真	鶴舞公園音楽堂
46		片山 敦久	27 園芸	写真	ベルゲン木造家屋
47		西脇 弘善	29 地域B	写真	堀川の鶉の大群
48		〃	〃	〃	矢田川鷺の群れ
49		吉田 誠	特別会員	写真	虹を駆ける
50		〃	〃	〃	輝く妙齡
51	陶芸 15点	吉橋 信雄	18 環境	陶芸	花入れ(扁壺)
52		〃	〃	〃	花入れ
53		〃	〃	〃	鉢(三島手)
54		池田 寿治	22 陶芸	陶芸	花器
55		紫波 正國	22 陶芸	陶芸	ツボ
56		中根 克弑	23 園芸	陶芸	還元焼花瓶①
57		〃	〃	〃	還元焼花瓶②
58		山田 秋男	26 陶芸	陶芸	緑彩鼎花器
59		伏屋 信秀	27 陶芸	陶芸	井
60		佐藤 博高	27 地域	陶芸	お皿
61		〃	〃	〃	花瓶①
62		〃	〃	〃	花瓶②
63		伊藤 陽子	29 陶芸	陶芸	マドンナシリーズ' 万能井
64		〃	〃	〃	マドンナシリーズ' コーヒーカップ
65		〃	〃	〃	マドンナシリーズ' 坊ちゃんとマドンナ
66	書・手芸等 13点	瀬川 一彌	20 地域	書道	獨釣寒江雪
67		久米 昌孝	22 地域	書道	若山牧水歌
68		栗田みちよ	28 生活A	書道	秋露如珠
69		鈴木 久子	22 国際	造化	街の華やぎ
70		岩山 豊子	23 文化B	木彫り	額縁
71		〃	〃	〃	写真立て
72		千種台6人衆	26 文化A	俳句	千種台6人衆
73		彦坂 茂光	27 文化A	パネル	写真俳句集
74		伊藤 洋子	28 生活A	短冊俳句	憧れ①
75		〃	〃	〃	憧れ②
76		山田 勝祥	30 福祉	折紙	折り紙いろいろ
77		千種区社会福祉協議会 なでしこ会	特別参加	折紙細工	虹・夢・花
78		千種区社会福祉協議会 千種在宅サービスセンター	〃	手芸	ケイトウの畑

行事委員会だより

長野県駒ケ根市 紅葉とリンゴ狩りバスツアー

行事委員会

今年のバスツアーでは初めての晴天の中、11月10日金曜日に第3回バスツアーが行われました。今回の目的地は長野県駒ケ根市方面、紅葉と工場見学とリンゴ狩りです。

少し変わった感じの運転手さんと人手不足を感じさせる19才のガイドさんのバスで定刻の8時に参加者39名を乗せて今池交番前を出発しました。

途中、恵那峡SAで休息して駒ケ根ICで降りて、天台宗の別格本山である光前寺に到着しました。このお寺は名勝庭園と霊犬早太郎説話で知られています。

紅葉が丁度見ごろで、参道にある巨大な杉並木が1100年以上の歴史を感じさせ、参拝の人も少なく、静かな落ち着いた雰囲気でした。

次は養命酒駒ケ根工場の見学に向かい、今回はいつも忘れそうになる集合写真を見学前にとりました。

エントランスには生薬・原酒といった原料や初期からの養命酒が展示してあり、製造工程のビデオを見てから養命酒6mlの試飲をさせてもらい瓶詰めラインを見学しました。養命酒は酒ですが酒屋ではなくドラッグストアで販売されています。

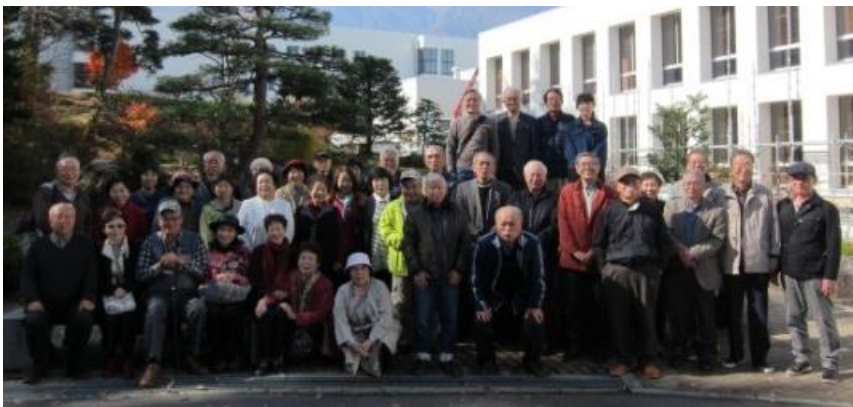
次の目的地は昼食です。バスに乗って15分で着きました。馬刺がチョップリついた牛すき焼き御膳をいただきました。驚いたのは各人にガスコンロが付いており火力が強くすぐにすき焼きが出来上がりました。

昼食の後はリンゴ狩りです、松川ICから近い観光農園に行きました。

入り口で果物ナイフを受け取りリンゴをむいで食べましたが2~3個が限度でした。

お菓子の里飯田城でお買い物をして、帰りの車内ではビンゴゲームで盛り上がって無事に帰り着きました。

今回のバスツアーも参加申し込みが少なくハラハラしておりましたが、季節が変わり涼しくなり紅葉のシーズンになると少しずつ申し込みがあり無事開催が出来ました。来年度は春秋の2回になりますが、話題性のある面白い企画を立てて皆さんの参加をお待ちしております。



「鯨城 16 区フェスティバル」が盛大に開催されました！

総務委員 鯨城会担当 二宮敏夫



12月13日、東スポーツセンターで「鯨城 16 区フェスティバル」が盛大に開催されました。当日は寒いながらも絶好の日和に恵まれ、朝早くから900名近い会員の皆さんが集まり、我が「花水木鯨城会」は16区で一番多い90名が参加しました。

午前には、全員参加のボケ防止「○×クイズ」の後「ボール送り」を行いました。午後は、民謡クラブOBの指導による参加者が輪になっての「名古屋ばやし」「炭坑節」踊りに続いて、初恋の味「パン食いリレー」「玉入れ」を行いました。玉入れは見事に優勝の好成績でした。



競技 背筋伸ばして「玉入れだ！」



玉入れ優勝メンバー

閉会式で成績発表があり東区が総合優勝しました。終わりに全員で「いつでも夢を」を合唱し散会しました。

各地域会長、幹事さんの誘導でスムーズな進行ができ、事故もなく無事にフェスティバルを終えることができました。参加いただきました花水木鯨城会の皆さん、運営に携わった皆さんに深く感謝致します。ありがとうございました。



鯨城会ニュース

鯨城会担当 三輪淳一(29期国際B)
二宮敏夫(30期福祉)

☆鯨城 16 区フェスティバル

12月13日に開催された「鯨城 16 区フェスティバル」には、花水木鯨城会から90名もの会員の皆様のご参加をいただきました。紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

☆第8回鯨城OB文化祭

日時：平成30年3月8日(木) 午前10時～午後3時
場所：伏見ライフプラザ5階 鯨城ホール
出演：合唱、民謡、手話、オカリナ等の14サークル
*詳細は、鯨城文化祭チラシを御覧ください。



掲 示 板



新春講演会

1月11日(木) 千種社会福祉協議会において、新春講演会が開催されました。年始めて厳冬の中、名古屋市住宅都市局リニア関連・名駅開発推進課 主幹高山直氏を招いて「名古屋駅周辺まちづくり構想」をテーマに10時から11時半まで

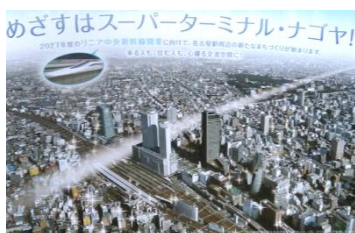
講演会が開催されました。

テーマ内容は、①名古屋のまちは4度目の進化へ

②リニアによって名駅、そして名古屋はどう変わるか

パワーポイントを使い丁寧に説明して頂きました。

片山会長はじめ50名参加頂き、特に身近な話題で全員熱心に傾聴され講演終了後も活発な質疑応答があり12時前に解散となりました。



来る人も、住む人も、
心踊る交流空間に!



会員投稿

或る日の出来ごと

27期 村上 栄子

或る日、デパートで買い物があり、地下鉄で栄に向かった。

寒い日の午後の車内は、かなり混み合っていて、入り口近くで、5～6人の男性が声高に仕事の話を変わしていた。私は、聞くともなく聞きながら暗く行き過ぎる車外を見ていた。

「間もなくさかえ…」のアナウンスと共に電車も速度を落とし、話をしていた人の声も止み、みな降車口の方へ向いていた。

と、突然近くにいた男性が、「こんな所で、そんなことしとらんでもええわっ！」とかなりの大声で私の隣りにいた奥さんらしき人を叱った。車内中にその声は響き渡った。そういえば、奥さんは、人々に押されながらしきりにバックの中の捜し物をしていた。ハッとした奥さんは、慌ててバッグの口を閉めて、男性のあとに続いて下車した。

一瞬の大声で驚いた人々も何事も無かったかのように静かに左右に散っていった。私は、大勢の人の中でこんな叱られ方をした奥さんが気の毒なのと、これからどうなるんだろうかと、気がかりで奥さんの後ろに続いて歩きだした。

少し前を行く男性は、細い肩をとんがらせる様にして歩いてゆく。

奥さんは、うつむいて肩を落として。

どうしてあんな怒り方をしたんだろう。ひどい旦那さん、と批判しながらエスカレーターに乗った。

改札を出て、男性は後ろを振り向きもせず歩きだした。奥さんも続いて、私は、反対方向に歩き始めて振り返ってみた。

二人は、離れた距離のまま人混みの中へ消えてゆかれた。六十代半ば位のおとなしそうな奥さんのうつむいたまま歩いてゆかれたのを見て、私の心は、いつまでも波だっていた。



会員投稿

☆☆☆ 俳句・短歌

早春
二十七期 彦坂 茂光

春告げる一番乗りは庭の草
寒椿敷石の上通せんぼ
一枚を迷いつゝ脱ぎし春の朝

二十六期 尾崎 達男

影のびるラジオ体操イソギクヤ
クラブ友年々減るもバス旅行酒飲めぬとも口だけ動け
教わりぬ負けるが勝ちを鯨城にて

二十九期 西脇 弘善

干柿の味見はいちばんヒヨドリが
雨もよう傘が私の杖がわり
日を浴びて木蓮の蕾膨らます

三十期 福島 好明

脚立より伸ばして纏む紅林檎
「第九」終へ拍手は止まず冬銀河
伯母逝きて空家一軒歳の暮

二十八期 栗田 みちよ

四季桜紅葉と競演山笑う
焼き芋にフツフツと息吹くばばと孫
露の臺春待つ心雪の下

三十期 高橋 満里

風に舞う落ち葉追っかけ子供等は空の青さに仰天する
お坊さん妙にセクシー足くんでパソコン前に着物から足



表紙の言葉

「北帰行」

塚原 義政 (21期 生活 A)

写真は、冬の風物詩としても知られているコハクチョウの越冬地、長野県安曇野白鳥湖にて、丁度、北に向かって飛翔しているコハクチョウの一コマです。

コハクチョウは、越冬のため秋の半ば頃、遠いシベリヤからはるばる 4000 キロほど飛来して来、越冬を終え繁殖のため 3 月初めに北帰行します。そのコハクチョウに出会い、これから 4000 キロほど飛翔していくのかと感動してシャッターをきりました。飛翔するコハクチョウを眺めながら、地球規模を感じるスケールだった。今年が、皆様にとって、飛躍の年、輝かしい年となりますよう記念したいと思う。

訃報 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

佐々木壽美子様 平成 29 年 12 月ご逝去 (20 期文化 B)



お知らせ

花水木鯨城会 12 同好会に、新たに「将棋同好会」が加わります。

*楽しく親睦を深めましょう♪ ♪

開催日：第 1・3 金曜日 9:30~11:30 場所：都福社会館 3F 会費：無料
(連絡先：28 期 堀照雄 ☎741-1430 福田由美子 ☎741-3488)



編集後記

このメンバーで発行の最後と号となりました。

初めて出会ってから、ひとつの目標に向かって、同じ方向を見て…。

まさに、出会い、ふれあい、学び合いを実行。真剣な意見交換、相手を認めて納得し、作り上げてゆく過程は、本当に学ぶ事が多かったです。でも楽しい作業でした。

日々、笑顔で「ありがとう」と言えることに感謝です。

皆様のご支援、ご協力に感謝を申し上げます。

更に充実した「花水木だより」にするためにご指摘、ご意見を頂きたいと思います。

広報委員会

委員長 福田由美子(28 期 福祉)

委員 大村 悦郎(30 期生活 A)

委員 吉村 勝幸(28 期 地域)

委員 筒井 孝志(30 期 地域 A)

委員 関口嘉奈子(29 期地域 A)

今後の行事予定

♪♪ ～ 楽しいお知らせです～ ♪♪

行事委員会

平成 30 年度 行事・活動計画

5月25日(金)	大阪府山崎と京都府宇治市 サントリー山崎蒸留所を見学し、世界遺産の平等院鳳凰堂と紫陽花には少し早いですが三室戸寺を参拝します。
10月23日(火) ～28日(日)	第15回 趣味の作品展 (愛知芸術文化センター) 絵画、写真、陶芸、書、手芸など趣味の作品を展示します。 (多数の出展をお願いします。)
11月	長野県安曇野市・松本市 秋の安曇野を散策して国宝の松本城を見学します。
平成31年1月 午前10時～ 11時30分	新春講演会 会場 千種社会福祉協議会 1階研修室 テーマ 未定



花水木だより 第79号

発行 花水木鯨城会
発行日 平成30年2月6日
発行人 会長 片山 敦久
編集人 広報委員長 福田 由美子 (☎741-3488)
名古屋市高年大学 鯨城学園